

学内併願の メリットと 注意点

私立大学の併願には、同一大学内で複数の学部・学科を受験したり、同じ学部・学科を複数回受験できる“学内併願”がある。そこで、学内併願のメリットと注意点について、進路指導のベテランである嶋司 晃大先生に教えていただいた。併願戦略の参考にしてほしい。



大阪府・桃山学院高等学校
進路指導部
こお し あきひろ
嶋司 晃大 先生

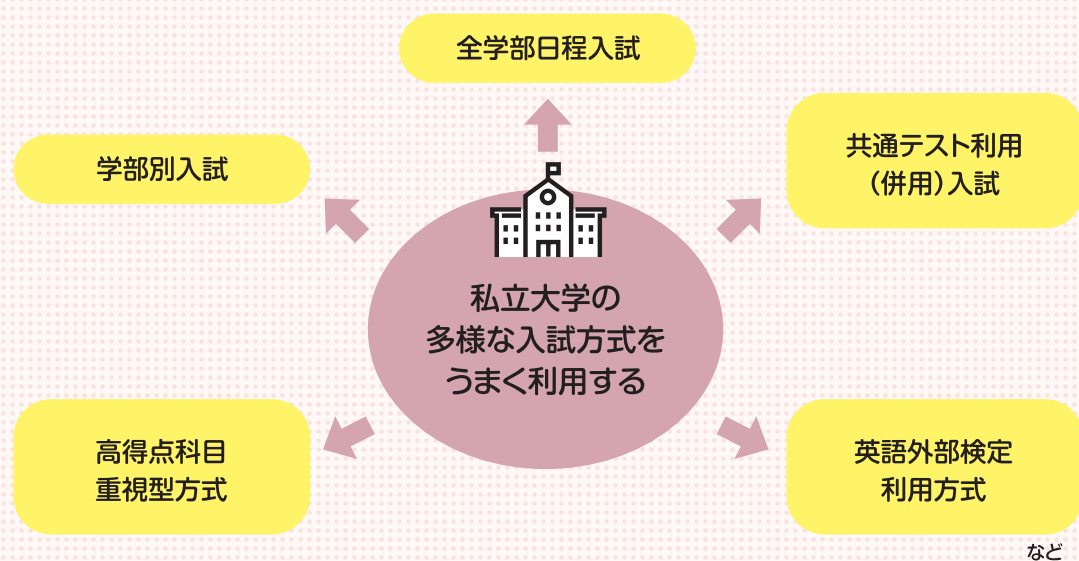
数学科主任。生徒たちが失敗を恐れず、何事にも全力でチャレンジする楽しさを実感できるよう、工夫をこらした指導に力を入れている。「卒業生講演会」や「学級通信」などを通じて、生徒たちが大学での学びに触れて視野を広げる機会も与えている。



同一大学内での 受験チャンスが拡大

私立大学の一般選抜には、学部別入試や全学部日程入試、共通テスト利用（併用）入試など多様な方式があります。同一の問題を使う全学部日程入試は **1 回の出願で複数の学部・学科に出願できます**が、それ以外の方式でも同様に複数の学部・学科に出願できたり、

同一学科内で複数の科目型に出願できたりする大学もあります。また、高得点科目を重視する方式や英語外部検定を利用する方式もあります。これらの方式をうまく組み合わせれば、同一大学内での受験チャンスが広がり、**得意科目を活かした学習戦略**を立てられます。



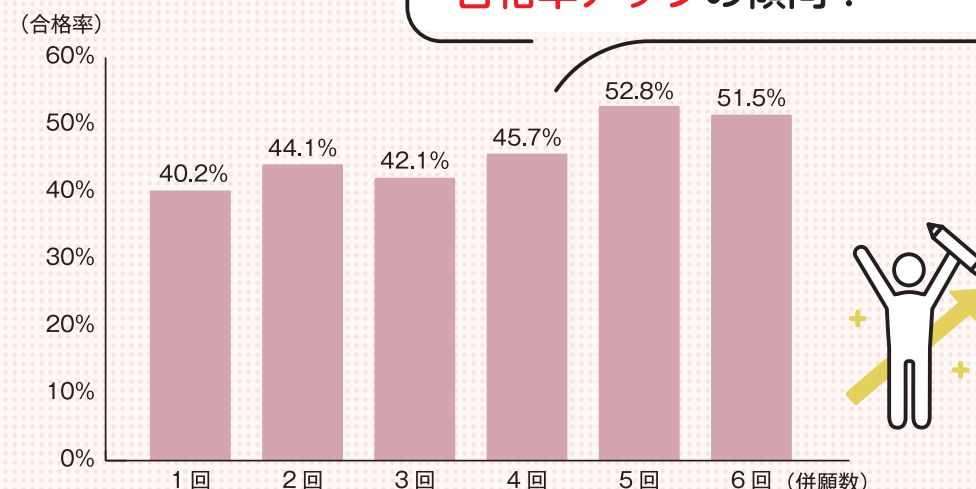
合格可能性が高まる

私立大学では、学内併願の回数が増えるごとに合格率がアップする傾向が見られます。下の図のように、同志社大学でも同様の傾向があり、5回・6回の受験では合格率が50%を超えています。これは**受験経験を積むごとに、出題傾向への対応力が増してくる**からだ

と考えられます。したがって、戦略的に学内併願を活用することは、合格可能性を高める一因となります。また、他大学のデータでは、独自入試方式だけでなく、独自入試方式と共通テスト利用方式の両方を受験した生徒のほうが合格率は高いことも確認されています。

●同志社大学 2025年一般選抜
学内併願の状況

学内併願の回数が増えるにつれ
合格率アップの傾向！



※同志社大学の2025年一般選抜（全学部日程、学部個別日程）における受験回数ごとの合格率（全ての学部・全日程で集計）を示す。



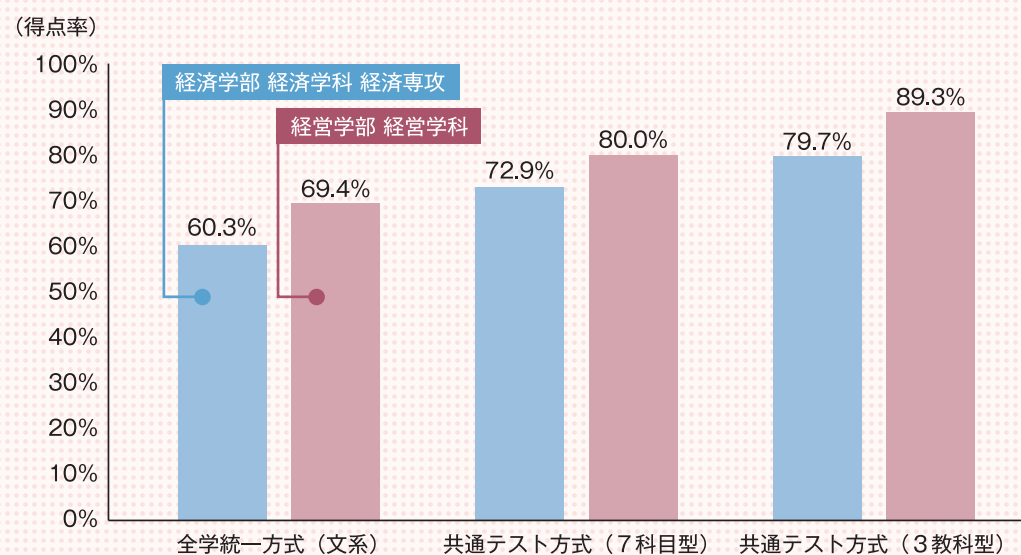
複数の学部・学科を併願する場合も、
学びたいことが学べるかどうかを調べる

自分の力を最大限発揮できる受験日程を組む

学内併願では、複数の異なる学部を受ける場合もあると思いますが、どの学部を受けるにしても、学べる内容は確認しておきましょう。例えば、文系受験生が文学部と経済学部を併願する場合は、各学部で学べる内容を大

学案内やHPなどで確認し、入学しても良いと納得した上で受験することが大切です。また、あまりにも多くの受験日程を組んでしまうと、体力的にも精神的にも疲弊し、かえって成果が得られないことにもなりかねません。

●立命館大学 2025年一般選抜 入試方式別合格最低点



経済専攻・経営学科とも、入試方式によって合格最低点（得点率）は異なることに注意！

学内併願では、同じ学部・学科でも入試方式によって合格最低点（得点率）は同じであるとは限りません。上の図に示した、立命館大学の2025年一般選抜の例を見ると、経済専攻・経営学科とも入試方式によって合格最低

点（得点率）は異なります。この差を分析し、どの方式で受験するか検討することが大切です。また、予備校が算出している合格難易度や、実質倍率（＝受験者数÷合格者数）も参考にして、学内併願プランを組みましょう。



対策が立てやすい

学内併願で複数の学部・学科や入試方式を受験する場合、出題傾向・形式に大きな差がなければ、過去問を有効に活用することで無駄の少ない学習計画を立てられます。例えば、同志社大学の2025年一般選抜では、全学部日程と学部個別日程で出題形式・内容に共通

点があります。理工学部機械システム工学科の数学では、どちらの日程も大問数は4題であり、第1問は穴埋め、第2～4問は記述式となっています。また、数学Ⅲに関する出題が多く、問題の難易度に大きな差がないため、共通の対策を効率よく行えます。



受験料が安くなる場合も

学内併願をすると受験料が割引になる場合があります。下の表に示したように、中央大学では5学部共通選抜と学部別選抜で併願割引制度を設けており、受験料が2出願目以降は1出願につき15,000円に割引されるため、受験生や保護者にとって経済的な負担軽減に

つながります。他大学にも様々な併願割引制度がありますので、入試方式や科目、合格最低点、学べる内容とともに調べてみましょう。このように学内併願をすると合格の可能性を広げつつ受験料も節約できるというメリットは、併願戦略にぜひ活かしてください。

受験料を節約して、合格可能性を高める！

●中央大学 2026年一般選抜 併願割引制度

受験料(1出願目)：35,000円

対象	
5学部共通選抜	・複数の学部や教科型を併願する場合
学部別選抜※1	・同日に実施される同学部の複数方式※2を併願する場合 ・同一学部内で、複数の教科型を併願する場合 ・複数学科(志望順位制の学部を除く)を併願する場合

併願割引適用後：2出願目以降は1出願につき15,000円

※1：基幹理工学部、社会理工学部、先進理工学部（いずれも2026年4月、理工学部から再編・新設予定）の共通テスト併用方式と一般方式は試験日が異なるため、適用されない。

※2：一般方式、英語外部試験利用方式、共通テスト併用方式。

学内併願の

成功

と

失敗

回を重ねて
試験に慣れて合格

Aさんは第1志望校に複数回出願し、初回の試験では緊張のあまり力を十分に発揮できずに不合格。しかし、回数を重ねるごとに会場の雰囲気や出題傾向に慣れていき、最後の試験では落ち着いて解答できて、見事第1志望校に合格することができました。

学科のミスマッチで
再受験に

Bさんは興味のある分野を学べる第1志望学科を選び、その大学内で第2志望として他の学科を選んだのですが、そこで学べる内容を調べていませんでした。その結果、第2志望学科のみに合格した後に学びたい分野が学べないと感じ、受験をやり直すことになってしまいました。